

令和5年度

修学旅行のしおり

A 班 (2, 4, 5, 6, 7, 10 組) 2023年 10/23 (月) ~ 10/26 (木)

B 班 (1, 3, 8, 9, 11 組) 2023年 10/24 (火) ~ 10/27 (金)



立花学園高等学校
〒258-0003
神奈川県足柄上郡
松田町松田惣領 307-2
TEL: 0465-83-1081

緊急連絡先

2年組 番名前

沖縄のお菓子



in 御菓子御殿

御菓子御殿について

沖縄が誇る歴史遺産をモチーフにした御菓子御殿は、いわば、触れることができる首里城です。青空に鮮やかな朱色が映えるため撮影スポットとしてもおすすめです。

一歩店内に足を踏み入ると、そこは沖縄の素材にこだわったお菓子のお城。

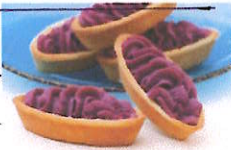
御菓子御殿 おすすめのお菓子

①「紅いもタルト」

・沖縄県産紅いも100%で作られたペーストと独自の配合で焼き上げたタルト生地の絶妙な組み合わせ。

・6年連続金賞受賞

・国際優秀品質賞受賞



③「ちんすこう」

・懐かしくもどこか上品な味わいの、琉球伝統菓子で、クッキーのようにサクッと焼き上げられている。

・沖縄のお土産ランキングで2位



②「抹茶みるくまん」



・餡と生地にも乳を加えているため、ミルク風味の優しい甘さのおまんじゅう。

・特に甘いものが好きな人におすすめ。

④「さーたーあんだぎー」



・沖縄で昔から愛されている「さーたーあんだぎー」。揚げ方にもこだわっており、職人によって1つ1つ丁寧に揚げられ、食べやすいサイズになっている。

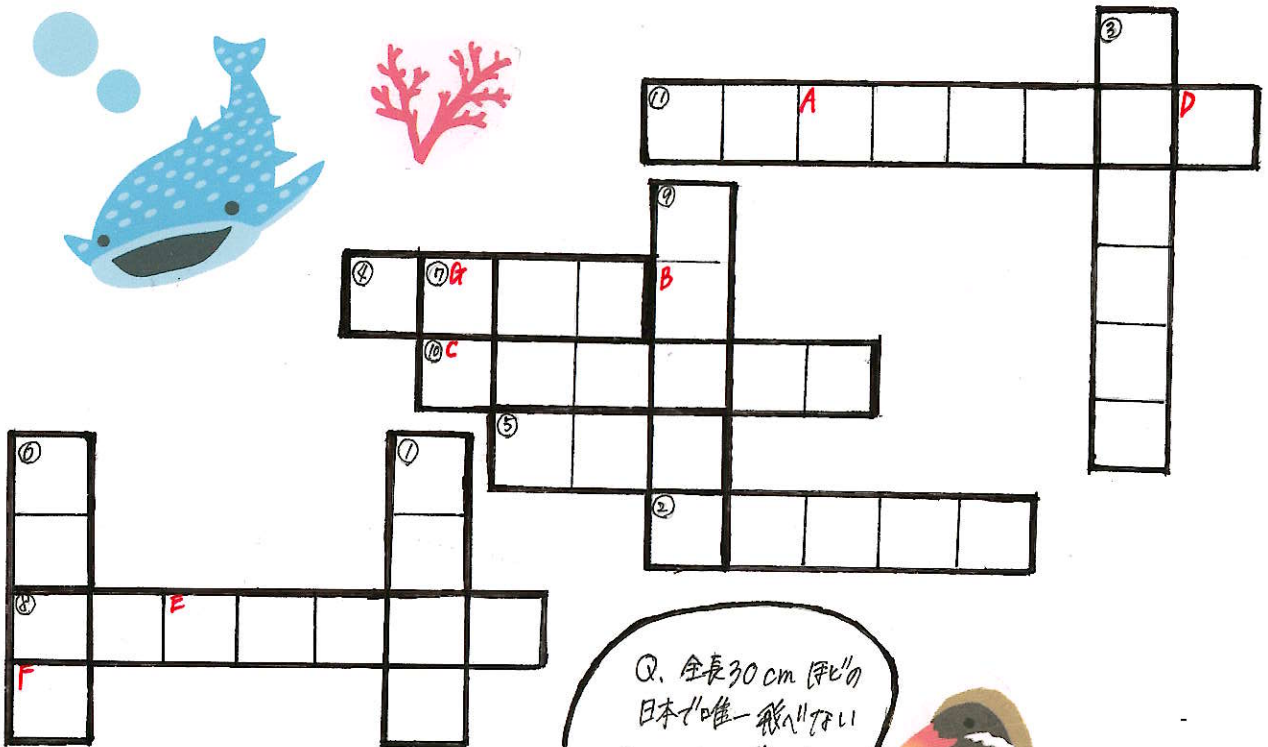
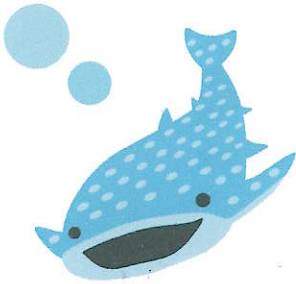
・御菓子御殿では、紅いもと、プレーンの2種類の味がある。



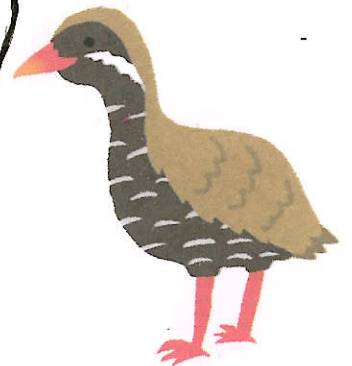
オキナワクロスワード



- ① 「災難を防ぎ悪霊を家に入れず」という魔除けの役割を持つ神として屋根の上に設置されるものはなんでしょう。
- ② 沖縄の海が育つ海藻の一種で、アキアキとした食感が特徴のものはなんでしょう。
- ③ 沖縄中心に分布していて、海水満ち潮が引いている間に生えている植物の総称。
- ④ 国境の島と呼ばれる日本の最西端に位置する島はなんでしょう。
- ⑤ 現在普天間にあるアメリカ軍基地の略称はなんでしょう。
- ⑥ 宮古島の方言で「んまかいり」はどクウの意味でしゅ。
- ⑦ 沖縄の県庁所在地はなんでしょう。
- ⑧ 沖縄の方言で「酸食わい」という意味を持っていて、調味料やソースとして使われる柑橘類はなんでしょう。
- ⑨ 昔から沖縄県で作られている伝統的なお菓子で、今ではおみやげとしても人気のあるものはなんでしょう。
- ⑩ 一年中咲きほろ蘭国の花の代名詞で、沖縄の方言では「アカバナ」と呼ばれる花はなんでしょう。
- ⑪ 「シロカキ混ぜ」を意味して、独特の苦みが特徴の沖縄料理の代名詞はなんでしょう。

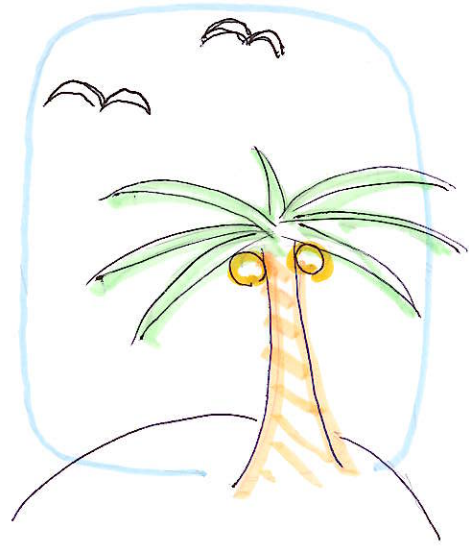


Q. 全長30cmほどの日本唯一飛べない鳥はなんでしょう。



A: A B C D E F G

シーサー



シーサーとは、沖縄の空想の生き物でライオンや獅子がベースとなつています。

沖縄の守り神で玄関などの入り口に置くことで魔除けになるといわれています。

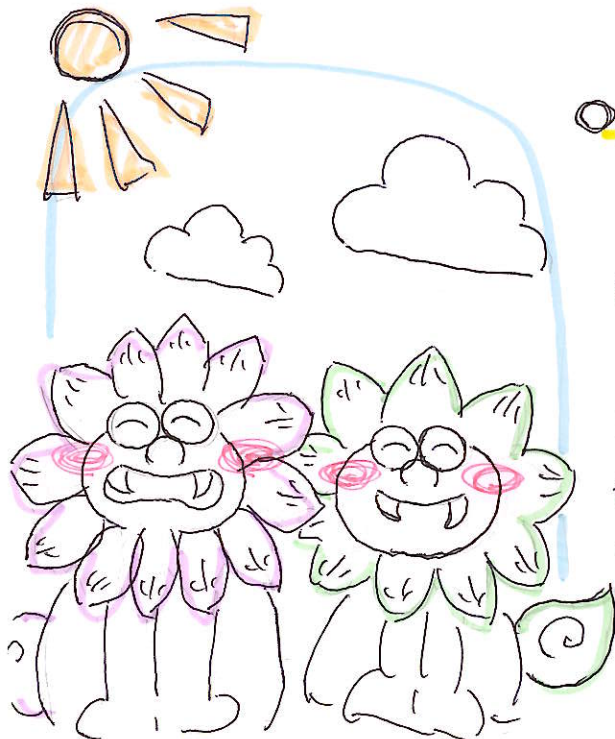
○ シーサー作り体験

シーサー作りには大きく分けて2つあります。

①は粘土でシーサーをしかた作るものです。自分の好きな表情を自由に作る事ができるので自分で「け」のシーサー作りを楽しめます。

もう②は「絵付け」という既に出来上がったシーサーに好きな色で自由に色を塗ることができ、簡単に短時間で作る事ができるので小さい子でも楽しめます。

今回、修学旅行で作るものは「絵付け」の方です。自分の好きなオリジナルのシーサー作りを楽しみましょう。

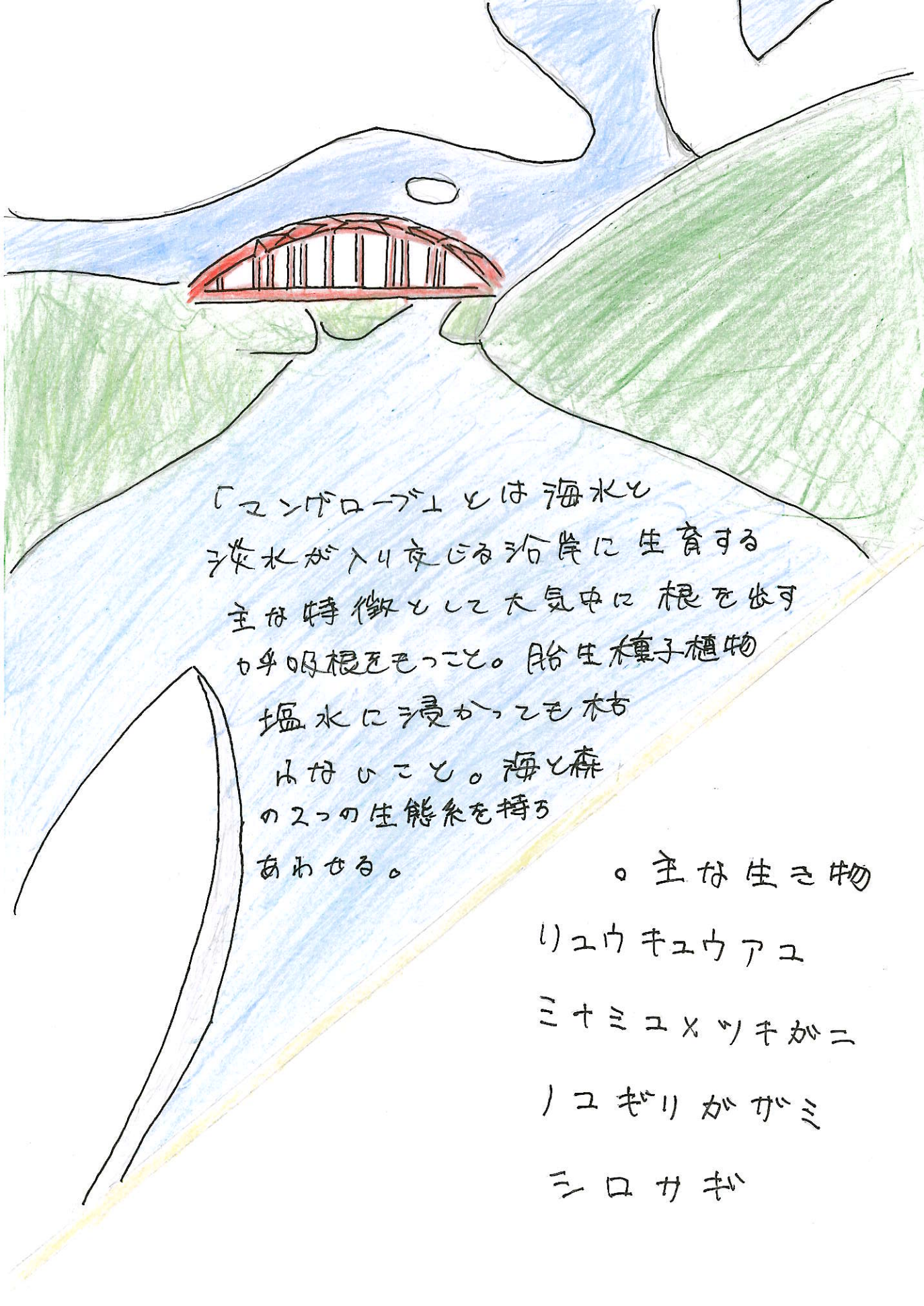


○ シーサーの豆知識

シーサーにはオスとメスが存在します。

シーサーは基本口のあいているシーサーと口のとじているシーサーがいます。

口のあいているシーサーがオス
口のとじているシーサーがメス
といわれている。



「マングローブ」とは海水と
淡水が入り交じる沿岸に生育する
主な特徴として大気中に根を出す
呼吸根をもつこと。胎生種子植物
塩水に浸かっても枯
れにくいこと。海と森
の2つの生態系を持つ
あわさる。

。主な生き物

リュウキュウアユ

ミナミユキツキカニ

ノコギリカガミ

シロサギ

沖縄戦について

(平和の石礎)

□ 沖縄戦における平和の石礎とは？

「平和の石礎（いしぞ）」は沖縄戦などで亡くなられた方の慰霊と世界の恒久平和祈念のために建立された記念石碑で、沖縄戦などで亡くなられた戦没者の氏名が刻金各されています。

□ 平和の石礎はいつ建てられましたか？

沖縄の歴史と風土の中で「培われた「平和のこころ」を広く内外にのべ伝え世界の恒久平和を願ひ、国籍や軍人、民間人の区別なく、沖縄戦などで亡くなられた全ての人の氏名を刻んだ記念石碑「平和の石礎」を、太平洋戦争・沖縄戦終結50周年を記念して1995年6月23日に建設した。

□ 沖縄平和の石礎を作った人。

藤沢・山崎さん

□ 平和の石礎に込められた思い。

「平和の石礎」に込められた思いは「平和の波永遠なれ」というもので、平和の波が世界に向けて広がるように、という思いが込められている。

コ ラ ム



サトウキビ

沖縄のご当地グルメについて

ゴーヤ

みんなの



僕が調べていていちばんでてきたのが「ゴーヤ」だ。16世紀己未ころに中国から伝わってきた「ゴーヤチャンプル」などが有名。チャンプルは沖縄の方言で「ちやませ」という意味。5月8日はゴーヤの日だぜ。

タコス



タコ



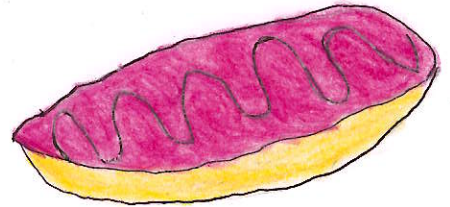
関係ない

タコス、タコライス

白飯の上にタコミート肉チーズレタスマトなどを載せたもの。沖縄発祥の料理...はタコライスのほう。タコスはメキシコ先住民が食べていた。ちなみに、オクトパスとは人の関係もない。

糸芋もタルト

これいかに感が最も強いのは、芋タルトだった。焼き上げたタルトの上に、ムース状の糸芋あんをのせた洋菓子で、村おこし事業で生まれたものである。見ためもおいし、甘じょっぱいお土産にお薦めのにも、メジャーなんじゃないでしょうか。



松ぼろ「pine」
と「apple」を
合わせて
pineapple、と
言うらしい



パイナップル

かき氷

沖縄といったらやっぱり暑いおなご。冷たい物食やなきやあ、こことでパイナップルとかマンゴーとかの沖縄ならどのはのかき氷たくさんあるらしいよ。おやつ感覚で食やみまわ

隠れパンパキヤ



ブセナビーチ

ぶせな
音: 瀬名山甲は、2000年に開催された九州・
沖縄サミットの会場となった万国津梁館(ばんこく
いんりょうかん)を擁する国際的な海洋リゾートエリア。
その山甲に建つ、ラグジュアリーなリゾートホテル、ブセ
ナビーチのビーチは、広々とした真、白な砂浜に面し
て亜熱帯の植物が並び、リゾートの雰囲気を楽し
めます。ビーチの右手には海中を360度見渡
せる海中展望塔や、海底を眺めることので
きるグラスボートの発着場所となっている桟橋
があり、観光スポットとしてにぎわいます。



目の前は「空」「海」「浜」だけの
非現実世界。

完全プライベートを実現したオアシス空間
は旅人の足をとめる!

ブセナビーチの石の粒は100μmの
きめ細かいので、踏み心地もナイス。

天然なのでサンゴの欠片も混じっていますが、角
は無いので素足でも痛くありません。

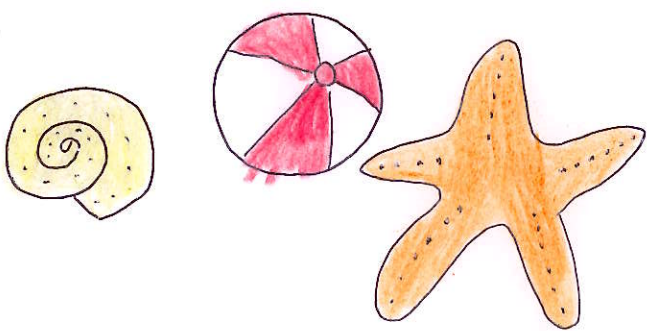
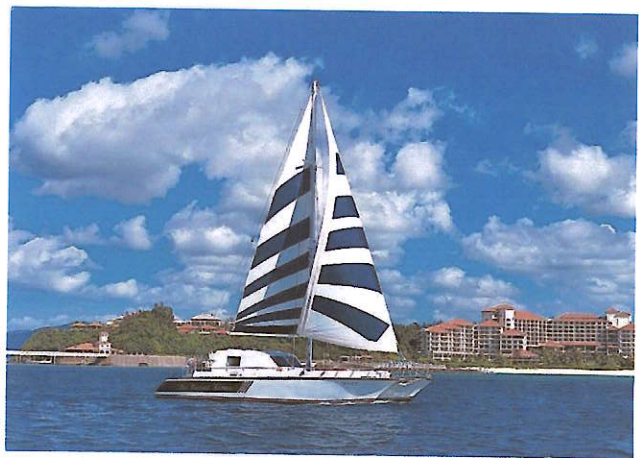
波打ち際でお腹や、たんこしても楽しいよ。

海水は足のつま先が見える透明度。

沖へ行っても変わらない。

まるで離陸島の海を見ているようで驚きます。

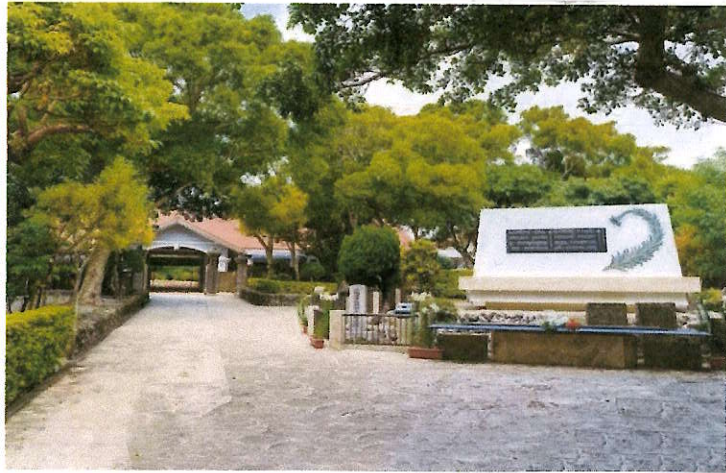
炎天下でも水温はひんやり気持ちいいですよ。



ひめゆり平和祈念資料館

修学旅行で訪れる機会が多いひめゆりの塔だが観光地である国際通りなどとは違い決して楽しい施設ではない。ましてや、戦争を知らない世代が興味を持つのはなかなか難しいかもしれない。しかし、修学旅行生である学生たちとちょうど同じ年齢の学徒隊が戦争によってその尊い命を落としたという事実を知れば少しは興味が持てるのではないだろうか。

悲惨な沖縄戦の実相と教訓を後世に正しく継承し未来に平和を創造することを目的として1989年(昭和64年)6月23日に開館された。

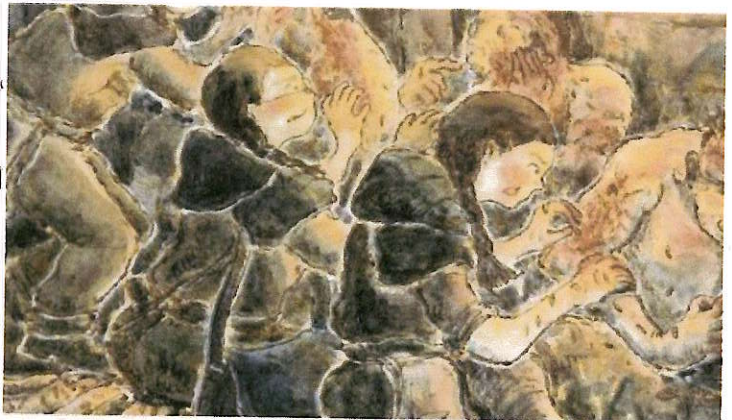


ひめゆり学徒隊とは

・日本軍は兵力不足を補うため、沖縄県民を「根こそぎ動員」し、中等学校や自衛隊学校などの10代の生徒まで単独場に動員した。那覇市安里にあった「沖縄師範学校女子部」と「沖縄県立第一高等女学校」からも、生徒・教師240名が看護要員として重動員され、そのうち136名が死亡した。2校の愛称が「ひめゆり」であったことから、戦後、彼女たちは「ひめゆり学徒隊」と呼ばれるようになった。



外科手術を補助する生徒たち / Assisting a surgeon



負傷兵の蛆を取る生徒たち / Picking maggots from wounded soldier

エイサーってしってる？

＜エイサーとは…＞沖縄県で旧暦の盆あけに祖先の霊を迎え、送るために行われる伝統芸能のこと。

＜エイサーの始まり＞昔、大それたお金持ちの人がいた。「金は宝」といって貧乏人がお金を借りてきても絶対に貸さないと決まっていた。

その人は、病気にかかりてきたが、後生にお金を持っていくことができなかった。なので、後生に行きながら「ああどうしよう、わたしのあんぱにたくさんのお金は…」と心配していた。子供たちが「お父さんはお金のことを心配しているだろう。どうしたらいいものか」と有名なお坊さんのところに教えを乞いにいった。お坊さんは、「7月の盆の13日、14日、15日の3日間のあいだ、あなたたちが、お父さんのもうけたお金で、馬也走を作り、お酒を準備して村中の青年を集めてお祭りをして。そして青年達に太鼓をボンボンさせて、あなたのお父さんが苦勞している心をなごませ、罪をほらせばいい」といわれた。そのときからエイサーが始まったということである。

誰かが初めてエイサーを見たとき、無条件に胸を打たれてしまう。この高揚感をともなう感激を沖縄の言葉で「チムドボン」と表現する。

